

鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期） 公募型プロポーザル提出書類記載要領

1 適用

「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）公募型プロポーザル提出書類記載要領」は、「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）公募型プロポーザル実施要領」に基づき、鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）公募型プロポーザルに係る参加表明書及び提案書に関する提出書類の記載方法等について、必要な事項を定める。

2 提出書類の作成及び提出方法

(1) 共通事項

ア 提出書類は、「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）公募型プロポーザル実施要領」（以下「実施要領」という。）、「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）公募型プロポーザル提出書類記載要領」（以下「提出書類記載要領」という。）及び「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）公募型プロポーザル要求水準書」（以下「要求水準書」という。）に基づき作成し、提出すること。

イ 提出書類の作成に用いる言語は日本語、数字はアラビア字体、通貨は日本円、時刻は日本標準時とすること。

ウ 提出書類は、日本工業規格A4版の普通紙（白）を使用し、「片面印刷（縦）」とすること。ただし、「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事協同企業体協定書（乙型）（協定書第1号様式）」、「委任状（協定書第2号様式）」及び「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事共同企業体協定書（乙型）第8条に基づく協定書（協定書第3号様式）」は、「両面印刷（縦）」とすること。

(2) 参加表明書

ア 参加表明書は、次のイ及びウに示す書類を除き、「公募型プロポーザル方式参加表明書（プロポ第3号様式）」から「3提出書類一覧表」の順番に並べて、フラットファイル綴じにより、10部（正本（原本）1部、副本（原本の複写）9部）を提出すること。

イ 参加表明書のうち「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事協同企業体協定書（乙型）（協定書第1号様式）」は袋とじとし、表面と裏面の袋とじ部分に、全ての構成企業の割印を押印し、1部（正本（原本）1部）を提出すること。

ウ 参加表明書のうち「委任状（協定書第2号様式）」は、1部（正本（原本）1部）を提出すること。

(3) 提案書

ア 提案書の作成に当たっては、特段の専門的知識を有しない者でも理解できるよう、平易な表現及び図表等により明瞭・簡潔にまとめること。

イ 提案書の文字は、図表等やむを得ない場合を除き、10ポイント以上の大きさとし、また、フォント、文字数等について制限はないが、見やすさに配慮すること。

ウ 提案書は、次のエに示す書類を除き、「提案書提出届（様式2-1）」から「3提出書類一覧表」の順番に並べて、フラットファイル綴じにより、10部（正本（原本）1部、副本（原本の複写）9部）を提出すること。

エ 提案書のうち「提案金額（様式2-2）」、「構成企業の分担工事内容等（様式2-4）」及び「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事共同企業体協定書（乙型）第8条に基づく協定書（協定書第3号様式）」は、応募共同企業体名を記載した封筒にまとめて封入し封印して、1部（正本（原本）1部）を提出すること。

オ 提案書には、応募共同企業体名及び応募共同企業体を類推できるロゴマーク等の記載は一切しないこと。なお、応募共同企業体名又は応募共同企業体を類推できるようなロゴマーク等の記載が明らかになった場合は、失格とする。

カ フラットファイルの表紙及び背表紙には、「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）公募型プロポーザル提案書」と標記し、フラットファイルの表紙及び様式の右上に応募参加番号の記入欄がある場合は、鹿屋市から送付する「プロポーザル方式参加要請書」に記載されている応募参加番号を記入すること。

〔記入例〕

応募参加番号：○

キ 提案書に関する提出書類のデータをCD-Rに保存の上、提案書の提出時に1枚提出すること。ただし、「提案金額（様式2-2）」、「構成企業の分担工事内容等（様式2-4）」及び「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事共同企業体協定書（乙型）第8条に基づく協定書（協定書第3号様式）」のデータは、保存しないこと。

ク CD-Rに保存するデータはPDF形式とし、Adobe Acrobat Reader 9.0で対応可能なバージョンとすること。なお、CD-Rはプラスチックケースに収納し、ケース及びCD-Rの表面には、「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）公募型プロポーザル提案書」及び、「応募参加番号」を標記すること。

3 提出書類一覧表

書類名	様式番号	提出部数	枚数制限	書式サイズ	ページ
1 参加表明書に関する提出書類					
公募型プロポーザル方式参加表明書	プロポ第3号様式	10		A4縦	P2-5
共同企業体によるプロポーザル方式参加願	様式1-1	10		A4縦	P2-6
様式1-1に係る付表	様式1-2	10		A4縦	P2-8
同種工事の施工実績調書	様式1-3	10		A4縦	P2-9
同種工事の設計実績調書	様式1-4	10		A4縦	P2-10
建設企業技術者専任配置予定表	様式1-5	10		A4縦	P2-11
代表企業の経営規模等評価結果通知書（写し）		10		A4縦	
設計企業配置技術者予定表	様式1-6	10		A4縦	P2-12
系列会社についての届出書	様式1-7	10		A4縦	P2-13
実績証明書	様式1-8	10		A4縦	P2-15
コリンズ等実績を証明するもの（実績証明書を提出する場合は不要）		10		A4縦	
鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事共同企業体協定書（乙型）	協定書第1号様式	1		A4縦	P2-16
委任状	協定書第2号様式	1		A4縦	P2-20
2 提案書に関する提出書類					
提案書提出届	様式2-1	10		A4縦	P2-23
提案金額	様式2-2	1		A4縦	P2-24
共同企業体の体制等	様式2-3	10	1	A4縦	P2-25
構成企業の分担工事内容等	様式2-4	1	1	A4縦	P2-26
建設企業技術者専任配置予定表	様式2-5	10		A4縦	P2-27
設計企業配置技術者予定表	様式2-6	10		A4縦	P2-28

品質確保の取組体制等	様式 2-7	10	1	A 4 縦	P2-29
総合的な提案（各住棟）	様式 2-8	10	2	A 4 縦	P2-30
共用施設の提案（プロパン庫、外構等）	様式 2-9	10	1	A 4 縦	P2-31
グリーン社会の実現に資する提案	様式 2-10	10	1	A 4 縦	P2-32
新型コロナウイルス感染症対策に資する提案	様式 2-11	10	1	A 4 縦	P2-33
高齢者に配慮した敷地内動線及び住戸の提案	様式 2-12	10	1	A 4 縦	P2-34
入居者の仮移転等計画及び移転支援に係る提案	様式 2-13	10	1	A 4 縦	P2-35
事業スケジュールに係る提案	様式 2-14	10	1	A 4 縦	P2-36
独自提案書	様式 2-15	10	2	A 4 縦	P2-37
要求水準に関する誓約書	様式 2-16	10	1	A 4 縦	P2-38
鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事共同企業体協定書（乙型）第8条に基づく協定書	協定書第3号様式	1		A 4 縦	P2-39
提案書に関する提出書類のデータ（PDF形式）を保存したCD-R（「様式2-2」、「様式2-4」及び「協定書第3号様式」のデータを除く。）		1枚			
3 その他様式					
参加手続き等の説明会及び現地説明会参加申込書	様式 3-1	1		A 4 縦	P2-42
鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）に係る質問書	様式 3-2			A 4 縦	P2-43
辞退届	様式 3-3	1		A 4 縦	P2-44

1 参加表明書に関する提出書類

令和 年 月 日

鹿屋市長 中西 茂 様

(代表企業) 住 所
商号又は名称
代表者氏名

印

公募型プロポーザル方式参加表明書

下記工事について、公募型プロポーザル方式に参加したいので、関係書類を添えて申し出ます。

記

工事名 鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）

共同企業体によるプロポーザル参加願

今般、鹿屋市が発注する次の工事を行うため、_____を代表者とする
 _____鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事共同企
 業体を結成し、公募型プロポーザルに参加を希望しますので、別添の書類により提案資格の審査を
 お願いします。

なお、この参加願及び添付書類のすべての記載内容は、事実と相違ないことを誓約いたします。

令和 年 月 日

鹿屋市長 中 西 茂 様

工 事 名	
工 事 場 所	
共同企業体の名称	
共同企業体の代表者 の住所及び名称並び に代表者の氏名	印
上記以外の共同企業 体の構成企業の住所 及び名称並びに代表 者の氏名	印
	印
	印
	印

上記以外の共同企業 体の構成企業の住所 及び名称並びに代表 企業の氏名	印
	印
	印
	印
	印

注) この申請書には、別紙付表(様式1-2)を添付すること。

書類作成責任者(連絡者) 所 属 _____

職 _____

氏 名 _____

電話番号 _____

同種工事の施工実績調書

平成 30 年度から令和 4 年度に元請けとして施工した参加資格要件を満たす完成工事实績を 1 件以上記入すること。

企 業 名	(代表企業)	
工 事 名		
工 事 場 所		
発 注 者 名		
施 工 形 態 (出 資 比 率)	単体 ・ JV (代表 ・ 構成企業) 出資比率 ()%	単体 ・ JV (代表 ・ 構成企業) 出資比率 ()%
請負金額 (税込) (JV の場合は自社分)	金 円 (金 円)	金 円 (金 円)
工 期	年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで
工 事 概 要	建物の用途 建物の構造 階数 延べ面積	建物の用途 建物の構造 階数 延べ面積

- 注) 1 「工事場所」は、県内の場合は市町村名、県外の場合は都道府県名及び市町村名を記入する。
- 2 「施工形態」は、単体・JV 施工の別、JV 施工の場合は代表者・構成企業の別について該当する事項を○で囲む。また、当該 JV の出資割合を記入する。
- 3 「請負金額」は、消費税込みの金額を記入し、JV(甲型)の場合は全体金額に自社の出資割合を乗じた金額を () に記入する。
- 4 「工事概要」は、建物の用途、構造、階数及び延べ面積を記入する。
- 5 発注者の施工証明書又は、工事完成が確認できる工事目的物引渡し書等の写しを添付すること。(JV による実績の場合は協定書の写しを添付すること)

同種工事の設計実績調書

平成 30 年度から令和 4 年度に元請けとして設計した参加資格要件を満たす完了設計実績を 1 件以上記入すること。

企 業 名	(設計企業)	
工 事 名		
工 事 場 所		
発 注 者 名		
施 工 形 態 (出 資 比 率)	単体・JV (代表・構成企業) 出資比率 ()%	単体・JV (代表・構成企業) 出資比率 ()%
請負金額 (税込) (JV の場合は自社分)	金 円 (金 円)	金 円 (金 円)
工 期	年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで
工 事 概 要	建物の用途 建物の構造 階数 延べ面積	建物の用途 建物の構造 階数 延べ面積

- 注) 1 「建物場所」は、県内の場合は市町村名、県外の場合は都道府県名及び市町村名を記入する。
 2 「設計形態」は、単体・JV の別、JV の場合は代表者・構成員の別について該当事項を○で囲む。また、当該 JV の出資割合を記入する。
 3 「契約金額」は、消費税込みの金額を記入し、JV の場合は全体金額に自社の出資割合を乗じた金額を () に記入する。
 4 「設計概要」は、建物の用途、構造、階数及び延べ面積等を記入する。
 5 発注者の設計証明書又は、設計完了が確認できる委託業務目的物引渡し書等の写しを添付すること。(JV による実績の場合は協定書の写しを添付すること)

建設企業技術者専任配置予定表

企 業 名			
氏 名 等	氏 名		
	生 年 月 日 (年齢)	年 月 日生 (歳)	年 月 日生 (歳)
	住 所 (電話)		
	監 理 技 術 者 等 (○で囲む) 資格取得年月日・番号	(監理技術者・主任技術者)	(監理技術者・主任技術者)
施 工 経 歴	工 事 名		
	工 事 場 所		
	発 注 者 名		
	請負金額 (税込) (JVの場合は自社分)	金 円 (金 円)	金 円 (金 円)
	工 期	年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで
	施 工 形 態 (出 資 比 率)	単体・JV (代表・構成企業) 出資比率 ()%	単体・JV (代表・構成企業) 出資比率 ()%
	従 事 役 職 (○で囲む)	現場代理人 監理技術者・主任技術者	現場代理人 監理技術者・主任技術者
工 事 概 要	建物の用途 建物の構造 階数 延べ面積	建物の用途 建物の構造 階数 延べ面積	
表 彰 履 歴	有 ・ 無	有 ・ 無	
専 任 配 置 予 定 技 術 者 の 確 認	上記の通り相違ありません。 令和 年 月 日 技術者氏名 印	上記の通り相違ありません。 令和 年 月 日 技術者氏名 印	

- 注)1 氏名等の欄は、配置予定技術者を記入すること。
 2 代表企業を含め構成企業10社について記載すること。
 3 資格者証・免許証等の写しをそれぞれ添付すること。
 4 工事場所は、県内の場合は市町村名、県外の場合は都道府県名及び市町村名を記入する。
 5 配置予定技術者は、連続3箇月以上直接的な雇用関係にある者とする。
 6 過去10年間(平成25年度から令和4年度)に優秀技術者の表彰履歴がある場合は、表彰状の写しなど、表彰を証する書類を添付すること。

設計企業配置技術者予定表

企 業 名			
氏 名 等	氏 名	(総括設計担当者)	(設計担当者)
	生 年 月 日 (年齢)	年 月 日生 (歳)	年 月 日生 (歳)
	住 所 (電話)		
	建築士免許の資格名 (○で囲む) 資格取得年月日・番号	(一級建築士・二級建築士)	(一級建築士・二級建築士)
設 計 経 歴	工 事 名		
	工 事 場 所		
	発 注 者 名		
	請負金額 (税込) (JVの場合は自社分)	金 円 (金 円)	金 円 (金 円)
	工 期	年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで
	施 工 形 態 (出 資 比 率)	元請け (公 共 ・ 民 間) 下請け (公 共 ・ 民 間)	元請け (公 共 ・ 民 間) 下請け (公 共 ・ 民 間)
	従 事 役 職 (○で囲む)	総括設計担当者・設計担当者	総括設計担当者・設計担当者
	工 事 概 要	建物の用途 建物の構造 階数 延べ面積	建物の用途 建物の構造 階数 延べ面積
配置予定技術者の確認	上記の通り相違ありません。 令和 年 月 日 技術者氏名 印	上記の通り相違ありません。 令和 年 月 日 技術者氏名 印	

- 注)1 氏名等の欄は、配置予定技術者を記入すること。
 2 建築士の資格者は、免許証の写しを添付すること。
 3 工事場所は、県内の場合は市町村名、県外の場合は都道府県名及び市町村名を記入する。

系列会社についての届出書

令和 年 月 日

1. 貴社に関する事項

(1)建設業許可番号	
(2)商号又は名称	
(3)住 所	

2. 系列会社に関する事項

①系列会社の有無について

該当なし ・ 該当あり

※ 該当なしの場合には、以下記入の必要なし

項 目	系列会社 1	系列会社 2
(1)建設業許可番号		
(2)商号又は名称		
(3)住 所		
(4)該 当 項 目	資本のつながり・役員の重複・両方該当 (親会社・子会社・その他)	資本のつながり・役員の重複・両方該当 (親会社・子会社・その他)

※ 系列会社 1、2は複数の系列会社がある場合に記入する。

※ 役員の重複を含む場合には以下事項についても記入

(5)重複する役員の氏名及び役職名

項 目	重複する役員の氏名	役職名	
		貴社の役職	系列会社の役職
①			
②			
③			
④			
⑤			
⑥			
⑦			

注)

1. 本調書は、届出日現在で作成すること。
2. 役職名には、「代表取締役」又は「取締役」（社外取締役を含む。）など記入する。
※「監査役」、「執行役員」等は役員に該当しないので、記入しないこと。
3. 「系列会社」が3社以上ある場合は、本様式をコピーの上、使用して下さい。
4. 届出書類に虚偽の記載をしたり、又は重要な事実の記載をしなかった場合には、指名停止措置の対象となることや入札参加資格が取り消されることがありますので、十分に確認した上で作成して下さい。

項 目	記 載 方 法
<p>1. 貴社に関する事項</p> <p>(1)建設許可番号</p> <p>(2)商号又は名称</p> <p>(3)住 所</p>	<p>○貴社の建設業許可番号を記入する</p> <p>○商号については、略称でも構いません。 例えば、(株) (有) (社) (資) など</p> <p>○住所は都道府県から記入し、「丁目」、「番地」は「ー (ハイフオン)」により省略して記載しても構いません。</p>
<p>2. 系列会社に関する事項</p> <p>(1)建設許可番号</p> <p>(2)商号又は名称</p> <p>(3)住 所</p> <p>(4)該 当 項 目</p> <p>(5)重複する役員の氏名 及び役職名</p>	<p>○上記記載のとおりとする。</p> <p>○該当する項目をまるで囲む。</p> <p>○「資本のつながり」にまるがついたときは、系列会社と貴社との関係について、系列会社が貴社の親会社の場合には「親会社」にまるを、貴社の子会社の場合には「子会社」にまるを、貴社と子会社同士の場合には「その他」にまるをつける。</p> <p>○重複する役職のみ記入する。</p> <p>○役職名については、貴社での役職名及び系列会社での役職名を記入する。</p>

実績証明書

令和 年 月 日

鹿屋市長 中西 茂 様

所在地
商号又は名称
代表者名

印

今般、鹿屋市発注の共同企業体による公募型プロポーザルに参加するために必要ですので、下記の事項について証明して下さるようお願いいたします。

記

工事又は委託の 名 称	
場 所	
期 間	自 年 月 日 ~ 至 年 月 日
契約金額	金 円也 (うち消費税相当額 金 円也)
概 要	(建物の用途) (建物の構造) (階数) (延べ面積)

上記のとおり相違ないことを証明いたします。

令和 年 月 日

(発注者)

所在地
商号又は名称
代表者名

印

協定書第1号様式

鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事共同企業体協定書（乙型）

（目的）

第1条 当共同企業体は、次の工事及び設計並びに工事監理（以下「建設工事」という。）を共同連帯して営むことを目的とする。

- (1) 鹿屋市発注に係る鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）（当該工事内容の変更に伴う建設工事を含む。）の請負
- (2) 前号に附帯する事業

（名称）

第2条 当共同企業体は、_____鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事共同企業体（以下「当企業体」という。）と称する。

（事務所の所在地）

第3条 当企業体は、事務所を_____市_____町_____番地に置く。

（成立の時期及び解散の時期）

第4条 当企業体は、令和_____年_____月_____日に成立し、本事業の請負契約の履行後3か月を経過するまでの間は、解散することができない。

2 建設工事を請け負うことができなかつたときは、当企業体は、前項の規定にかかわらず、建設工事に係る請負契約が締結された日（仮契約を締結する場合には仮契約が締結された日）に解散するものとする。

（構成員の住所及び名称）

第5条 当企業体の構成員は、次のとおりとする。

住 所

商号又は名称

住 所

商号又は名称

住 所

商号又は名称

住 所

商号又は名称

住 所

商号又は名称

住 所

商号又は名称

住 所

商号又は名称

住 所

商号又は名称

住 所

商号又は名称

住 所

商号又は名称

(代表者の商号又は名称)

第6条 当企業体は、_____を代表者とする。

(代表者の権限)

第7条 当企業体の代表者は、建設工事に関し、当企業体を代表して発注者及び監督官庁等と折衝する権限並びに請負代金（前払金及び中間前払金又は部分払金を含む。）の請求及び受領並びに当企業体に属する財産を管理する権限を有するものとする。

(分担工事等)

第8条 各構成員の建設工事の分担は次のとおりとする。ただし、各構成員がそれぞれ分担する建設工事（以下「分担工事」という。）の一部につき発注者との間で契約内容が変更されたときは、それに応じて分担の変更があるものとする。

_____	工事（構成員名）	_____
_____	工事（構成員名）	_____
_____	工事（構成員名）	_____
_____	工事（構成員名）	_____
_____	工事（構成員名）	_____
_____	工事（構成員名）	_____
_____	工事（構成員名）	_____
_____	工事（構成員名）	_____
_____	工事（構成員名）	_____
_____	工事（構成員名）	_____
_____	設計・工事監理（構成員名）	_____

2 前項に規定する分担工事の金額（以下「分担金額」という。）については、協定書第3号様式により発注者に通知するものとする。また、発注者との間で契約内容が変更されたときも同様とする。

(運営委員会)

第9条 当企業体は、構成員全員をもって運営委員会を設け、組織及び編成並びに本事業の基本に関する事項、資金管理方法、下請企業の決定その他の当企業体の運営に関する基本的かつ重要な事項について協議の上決定し、建設工事の完成に当たるものとする。

(構成員の責任)

第10条 各構成員は、運営委員会が決定した工程表によりそれぞれの分担工事の進捗を図り、請負契約の履行に関し連帯して責任を負うものとする。

(取引金融機関)

第11条 当企業体の取引金融機関は、_____とし、当企業体の名称を冠した代表者の名義（共同企業体名義）により設けられた別口預金口座によって、取引するものとする。

(構成員の必要経費の分配)

第12条 構成員はその分担工事を行うため、運営委員会の定めるところにより必要な経費の分配を受けるものとする。

(共通費用の分担)

第13条 建設工事中に発生した共通の経費等については、分担工事の割合により毎月1回運営委員会において、各構成員の分担金額を決定するものとする。

(構成員の相互間の責任の分担)

第14条 構成員がその分担工事に関し、発注者及び第三者に与えた損害は、当該構成員がこれを負担するものとする。

- 2 構成員が他の構成員に損害を与えた場合においては、その責任につき関係構成員が協議するものとする。
- 3 前2項に規定する責任について協議が整わないときは、運営委員会の決定に従うものとする。
- 4 前3項の規定は、いかなる意味においても第10条に規定する当企業体の責任を免れるものではない。
(権利義務の譲渡の制限)

第15条 本協定書に基づく権利義務は、他人に譲渡することはできない。

(契約途中における構成員の脱退に対する措置)

第16条 構成員は、当企業体が建設工事を完成する日までは脱退することができない。ただし、発注者及び構成員の全員が承認した場合は、この限りでない。

- 2 構成員のうち契約途中において前項ただし書の規定により脱退した者がある場合においては、残存構成員が共同連帯して当該構成員の分担工事を完成するものとする。
- 3 前項の場合においては、第14条第2項及び第3項の規定を準用する。

(契約途中における構成員の破産又は解散に対する処置)

第17条 構成員のうちいずれかが契約途中において破産又は解散した場合においては、残存構成員が共同連帯して当該構成員の分担工事を完成するものとする。

- 2 前項の場合においては、第14条第2項及び第3項の規定を準用する。

(代表者の変更)

第18条 代表者がその責務を果たせなくなった場合においては、従前の代表者に代えて、発注者及び他の構成員の全員の承認により、残存構成員のうちのいずれかを代表者とすることができるものとする。

(解散後のかし担保責任)

第19条 当企業体が解散した後においても、当該工事等につき、かしがあったときは、各構成員は共同連帯してその責に任ずるものとする。

(協定書に定めのない事項)

第20条 この協定書に定めのない事項については、運営委員会において定めるものとする。

_____外_____社は、上記のとおり_____鹿屋市平
和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事共同企業体協定を締結したので、その証拠としてこの協定書
_____通を作成し、各構成員が記名して構成員各自が所持するものとする。

また、この協定書を別途1通作成し、鹿屋市長に提出するものとする。

令和____年____月____日

代表者

住 所 _____
商号又は名称 _____
代 表 者 _____ (印)

構成員

住 所 _____
商号又は名称 _____
代 表 者 _____ (印)

構成員	住 所	_____
	商号又は名称	_____
	代 表 者	_____ (印)
構成員	住 所	_____
	商号又は名称	_____
	代 表 者	_____ (印)
構成員	住 所	_____
	商号又は名称	_____
	代 表 者	_____ (印)
構成員	住 所	_____
	商号又は名称	_____
	代 表 者	_____ (印)
構成員	住 所	_____
	商号又は名称	_____
	代 表 者	_____ (印)
構成員	住 所	_____
	商号又は名称	_____
	代 表 者	_____ (印)
構成員	住 所	_____
	商号又は名称	_____
	代 表 者	_____ (印)

委任状

鹿屋市長 中西 茂 様

1 建築一式工事

構成員	所在地 商号又は名称 代表者職氏名	印
構成員	所在地 商号又は名称 代表者職氏名	印
構成員	所在地 商号又は名称 代表者職氏名	印

2 電気設備工事

構成員	所在地 商号又は名称 代表者職氏名	印
構成員	所在地 商号又は名称 代表者職氏名	印
構成員	所在地 商号又は名称 代表者職氏名	印


3 給排水衛生設備工事

構成員	所在地 商号又は名称 代表者職氏名	印
構成員	所在地 商号又は名称 代表者職氏名	印
構成員	所在地 商号又は名称 代表者職氏名	印

4 設計・工事監理業務

構成員	所在地 商号又は名称 代表者職氏名 <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  </div>
-----	---

下記の者を _____ 鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事共同企業体の代表者とし、「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）」に関する下記の権限を委任します。

受任者	所在地 商号又は名称 代表者職氏名 <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  </div>
委任事項	1 参加表明書、提案書等の提出について 2 参加辞退届の提出について 3 契約の手続について 4 契約金、保証金等の請求受領について 5 その他、鹿屋市長が必要と認める事項について

2 提案書に関する提出書類

提案書提出届

令和 年 月 日

鹿屋市長 中西 茂 様

鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）について、鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）公募型プロポーザル実施要領に基づき、提案書を下記のとおり提出します。なお、提出書類の記載事項及び添付書類について事実と相違ないことを誓約します。

記

- ・提案書のうち提案書提出届等 10 部
- ・上記以外の提案書 1 部
- ・提案書の電子媒体 CD-R 1 枚

以上

鹿屋市平和市営住宅改善工事(3期)特定建設工事共同企業体

〔代表企業〕 商号又は名称
所在地
代表者名

印

提案金額

令和 年 月 日

鹿屋市長 中西 茂 様

工事名：鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）

(A) 提案金額（消費税及び地方消費税相当額を含む。） (A) = (B) + (C)

千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

(B) 消費税及び地方消費税相当額

千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

(C) 積算内訳の合計（消費税及び地方消費税相当額を除く。） (C) = (D) + (E) + (F)

千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

(D) 工事額（消費税及び地方消費税相当額を除く。）

千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

(E) 設計額（消費税及び地方消費税相当額を除く。）

千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

(F) 工事監理額（消費税及び地方消費税相当額を除く。）

千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

上記のとおり、「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）」に係る金額を提案します。

鹿屋市平和市営住宅改善工事(3期)特定建設工事共同企業体

〔代表企業〕 商号又は名称
 所在地
 代表者名

印

※ 価格は、算用数字で表示し、頭書に¥の記号を付記すること。

共同企業体の体制等

* 要求水準書に基づき、特に提案したい点を A 4 版片面 1 枚以内で、記入すること。

※ 提案内容は、外枠線の枠内に記載し、外枠線は消さないこと。

建設企業技術者専任配置予定表

企 業 名			
氏 名 等	氏 名		
	生 年 月 日 (年齢)	年 月 日生 (歳)	年 月 日生 (歳)
	住 所 (電話)		
	監 理 技 術 者 等 (○で囲む) 資格取得年月日・番号	(監理技術者・主任技術者)	(監理技術者・主任技術者)
施 工 経 歴	工 事 名		
	工 事 場 所		
	発 注 者 名		
	請負金額 (税込) (JV の場合は自社分)	金 円 (金 円)	金 円 (金 円)
	工 期	年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで
	施 工 形 態 (出 資 比 率)	単体・JV (代表・構成企業) ()%	単体・JV (代表・構成企業) ()%
	従 事 役 職 (○で囲む)	現場代理人 監理技術者・主任技術者	現場代理人 監理技術者・主任技術者
工 事 概 要	建物の用途 建物の構造 階数 延べ面積	建物の用途 建物の構造 階数 延べ面積	
表 彰 履 歴	有 ・ 無	有 ・ 無	
専 任 配 置 予 定 技 術 者 の 確 認	上記の通り相違ありません。 令和 年 月 日 技術者氏名 印	上記の通り相違ありません。 令和 年 月 日 技術者氏名 印	

- 注) 1 氏名等の欄は、配置予定技術者を記入すること。
 2 代表企業を含め構成企業 10 社について記載すること。
 3 資格者証・免許証等の写しをそれぞれ添付すること。
 4 工事場所は、県内の場合は市町村名、県外の場合は都道府県名及び市町村名を記入する。
 5 配置予定技術者は、連続 3 箇月以上直接的な雇用関係にある者とする。
 6 過去 10 年間 (平成 25 年度から令和 4 年度) に優秀技術者の表彰履歴がある場合は、表彰状の写しなど、表彰を証する書類を添付すること。

設計企業配置技術者予定表

企 業 名			
氏 名 等	氏 名	(総括設計担当者)	(設計担当者)
	生 年 月 日 (年齢)	年 月 日生 (歳)	年 月 日生 (歳)
	住 所 (電話)		
	建築士免許の資格名 (○で囲む) 資格取得年月日・番号	(一級建築士・二級建築士)	(一級建築士・二級建築士)
設 計 経 歴	工 事 名		
	工 事 場 所		
	発 注 者 名		
	請負金額 (税込) (JVの場合は自社分)	金 円 (金 円)	金 円 (金 円)
	工 期	年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで
	施 工 形 態 (○で囲む)	元請け (公共 ・ 民間) 下請け (公共 ・ 民間)	元請け (公共 ・ 民間) 下請け (公共 ・ 民間)
	従 事 役 職 (○で囲む)	総括設計担当者・設計担当者	総括設計担当者・設計担当者
	工 事 概 要	建物の用途 建物の構造 階数 延べ面積	建物の用途 建物の構造 階数 延べ面積
配置予定技術者の確認	上記の通り相違ありません。 令和 年 月 日 技術者氏名 印	上記の通り相違ありません。 令和 年 月 日 技術者氏名 印	

- 注)1 氏名等の欄は、配置予定技術者を記入すること。
 2 建築士の資格者は、免許証の写しを添付すること。
 3 工事場所は、県内の場合は市町村名、県外の場合は都道府県名及び市町村名を記入する。

品質確保の取組体制等

* 要求水準書に基づき、特に提案したい点を A 4 版片面 1 枚以内で、記入すること。

※ 提案内容は、外枠線の枠内に記載し、外枠線は消さないこと。

総合的な提案（各住棟）

* 要求水準書に基づき、特に提案したい点を A 4 版片面 2 枚以内で、記入すること。

※ 提案内容は、外枠線の枠内に記載し、外枠線は消さないこと。

共用施設の提案（プロパン庫、外構等）

* 要求水準書に基づき、特に提案したい点を A4 版片面 1 枚以内で、記入すること。

※ 提案内容は、外枠線の枠内に記載し、外枠線は消さないこと。

グリーン社会の実現に資する提案

* 要求水準書に基づき、特に提案したい点を A4 版片面 1 枚以内で、記入すること。

※ 提案内容は、外枠線の枠内に記載し、外枠線は消さないこと。

新型コロナウイルス感染症対策に資する提案

* 要求水準書に基づき、特に提案したい点を A4 版片面 1 枚以内で、記入すること。

※ 提案内容は、外枠線の枠内に記載し、外枠線は消さないこと。

高齢者に配慮した敷地内動線及び住戸の提案

*要求水準書に基づき、特に提案したい点を A4 版片面 1 枚以内で、記入すること。

※ 提案内容は、外枠線の枠内に記載し、外枠線は消さないこと。

入居者の仮移転等計画及び移転支援に係る提案

* 要求水準書に基づき、特に提案したい点を A4 版片面 1 枚以内で、記入すること。

※ 提案内容は、外枠線の枠内に記載し、外枠線は消さないこと。

事業スケジュールに係る提案

* 要求水準書に基づき、特に提案したい点を A4 版片面 1 枚以内で、記入すること。

※ 提案内容は、外枠線の枠内に記載し、外枠線は消さないこと。

独自提案書

*独自提案について、特に提案したい点を A4 版片面 2 枚以内で、記入すること。

※ 提案内容は、外枠線の枠内に記載し、外枠線は消さないこと。

要求水準に関する誓約書

令和 年 月 日

鹿屋市長 中西 茂 様

「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）」に対する提案書一式は、「要求水準書」に規定された水準と同等又はそれ以上の水準であることを誓約します。

鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事共同企業体

〔代表企業〕 商号又は名称
所 在 地
代 表 者 名

印

鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事共同企業体協定書（乙型）
第8条に基づく協定書

鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事共同企業体協定書（乙型）第8条の規定により、当企業体の構成員が分担する分担金額を、次のとおり定める。

- 1 工事名 鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）
- 2 分担金額（消費税及び地方消費税の額を含む。）

_____	工事	構成員名_____	分担金額_____	円
_____	工事	構成員名_____	分担金額_____	円
_____	工事	構成員名_____	分担金額_____	円
_____	工事	構成員名_____	分担金額_____	円
_____	工事	構成員名_____	分担金額_____	円
_____	工事	構成員名_____	分担金額_____	円
_____	工事	構成員名_____	分担金額_____	円
_____	工事	構成員名_____	分担金額_____	円
_____	工事	構成員名_____	分担金額_____	円
_____	設計・工事監理	構成員名_____	分担金額_____	円

_____外____社は、上記のとおり分担金額を定めたので、その証拠としてこの協定書____通を作成し、各構成員が記名して構成員各自が所持するものとする。
また、この協定書を別途1通作成し、鹿屋市長に提出するものとする。

令和 ____年 ____月 ____日

鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事共同企業体

代表者

住 所 _____
商号又は名称 _____
代 表 者 _____ (印)

構成員

住 所 _____
商号又は名称 _____
代 表 者 _____ (印)

構成員

住 所 _____
商号又は名称 _____
代 表 者 _____ (印)

構成員

住 所 _____
商号又は名称 _____
代 表 者 _____ (印)

構成員

住 所 _____
商号又は名称 _____
代 表 者 _____ (印)

構成員

住 所 _____
商号又は名称 _____
代 表 者 _____ (印)

構成員

住 所 _____
商号又は名称 _____
代 表 者 _____ (印)

構成員

住 所 _____
商号又は名称 _____
代 表 者 _____ (印)

構成員

住 所 _____
商号又は名称 _____
代 表 者 _____ (印)

構成員

住 所 _____
商号又は名称 _____
代 表 者 _____ (印)

3 その他様式

参加手続き等の説明会及び現地説明会参加申込書

令和 年 月 日

鹿屋市建設部建築住宅課 行

令和6年3月7日（木）に開催される「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）」参加手続き等の説明会及び現地説明会について、次のとおり申し込みます。

参 加 人 数	参加手続き等の説明会	名
	現 地 説 明 会	名
会 社 名		
所 在 地		
所 属 ・ 役 職		
氏 名		
電 話 番 号		
フ ァ ク ス 番 号		
メ ー ル ア ド レ ス		

※ 各事業者等の単位で提出してください。なお、「所属・役職」、「氏名」、「電話番号」、「ファクス番号」、「メールアドレス」の欄には、代表者となる1名の方の内容を記入してください。

鹿屋市平和市営住宅改善工事(3期)に係る質問書

令和 年 月 日

「鹿屋市平和市営住宅改善工事(3期)」について、以下のとおり質問します。

質問者	会社名	
	所在地	
	所属・役職	
	氏名	
	電話番号	
	ファクス番号	
	メールアドレス	
質問内容	(参加表明書に係る質問)	
	(提案書に係る質問)	

※質問内容は、具体的かつ簡潔に記入すること。

辞 退 届

令和 年 月 日

鹿屋市長 中西 茂 様

「鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）」に関する（参加表明書・提案書）を令和 年 月 日に提出しましたが、都合により提案を辞退します。

〔共同企業体名〕

鹿屋市平和市営住宅改善工事（3期）特定建設工事共同企業体

〔代表企業〕 商号又は名称

所 在 地

代 表 者 名

印